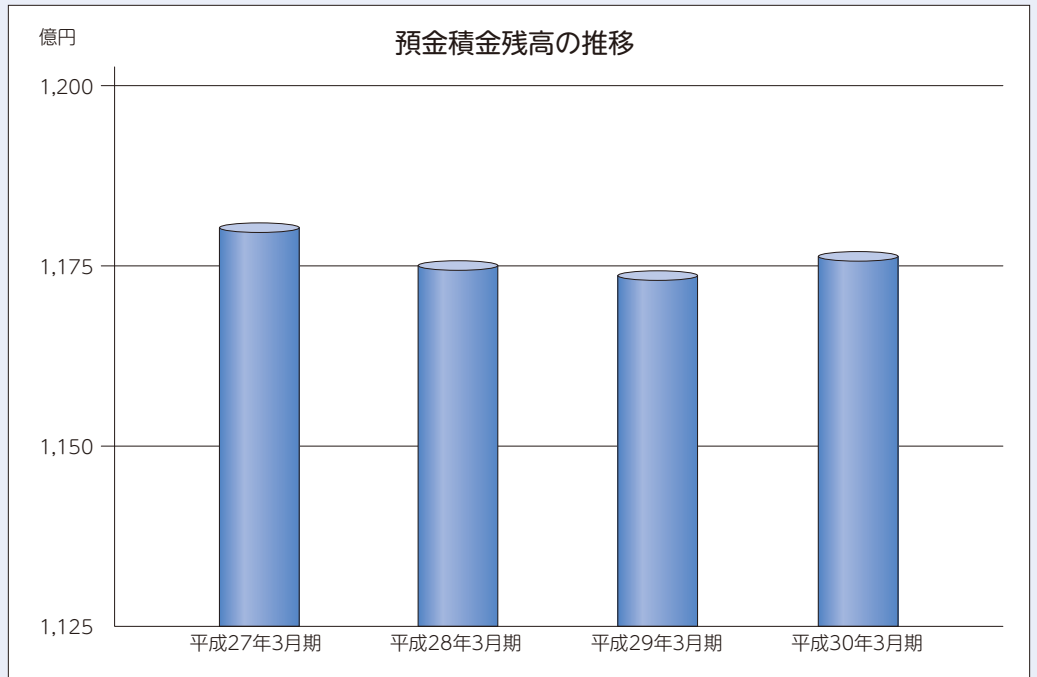


平成29年度の事業概況

平成29年度は第2次経営強化計画の初年度として、引き続き地域の皆様への安定的な金融仲介機能強化と収益性改善に向け、役職員が一丸となって取り組んでまいりました。このような中、貸出金については引き続き大幅な増加となるとともに、減少傾向にあった預金も6年ぶりに残高増加に転じることができました。この結果、貸出金利収は前年比増加することができたものの、市場金利の低迷等により余資運用収益が大幅に低下したことにより、資金利益は31百万円の減少となりました。しかしながら経営の効率化を図り、経費削減に努めたことにより、「コア業務純益」は168百万円を確保することができました。尚、当期純利益はお取引先の事業再生や、既に処理済みの不良貸出金についてもその回収に努めたこと等により、367百万円となりました。これからもお取引先の皆様への感謝の気持ちを第一に、より一層信頼される金融機関となるべく役職員全員で取り組んでまいります。

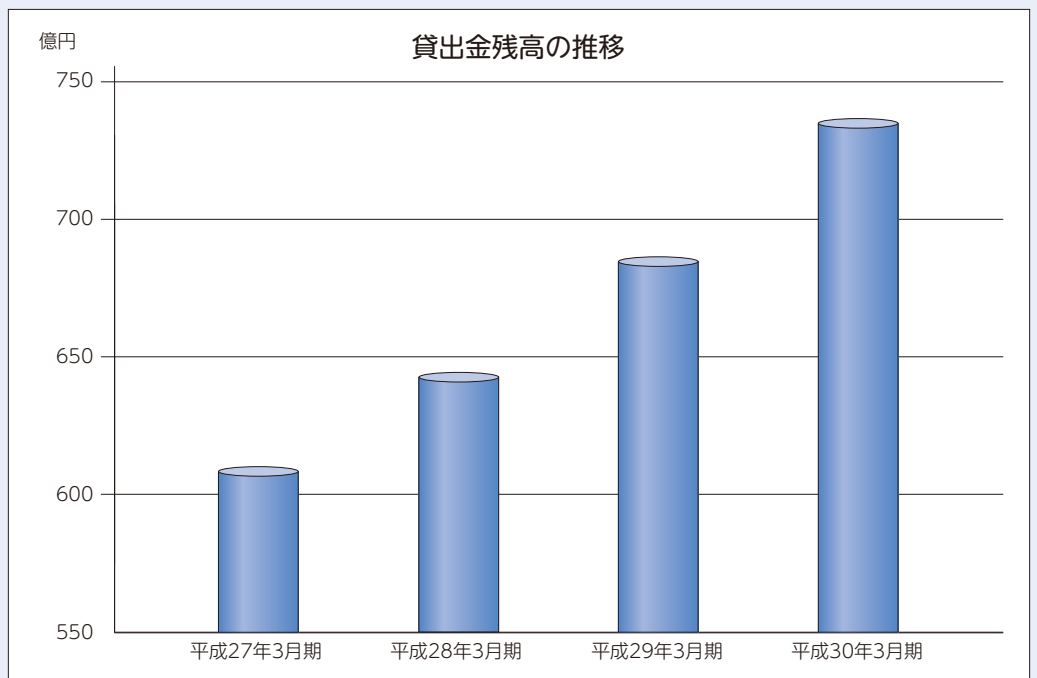
(1) 預金

平成29年度の期末預金残高は、1,176億円と前期末比2億円の増加に転じました。



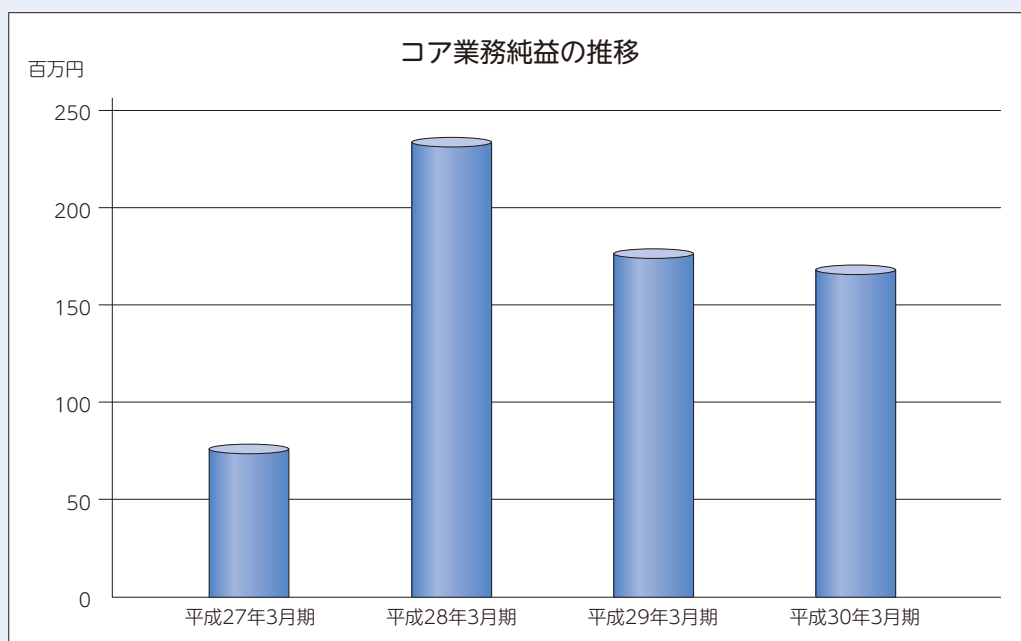
(2) 貸出金

役職員一丸となって、推進活動に努め、貸出金期末残高は、前期末比48億円増加の735億円となりました。



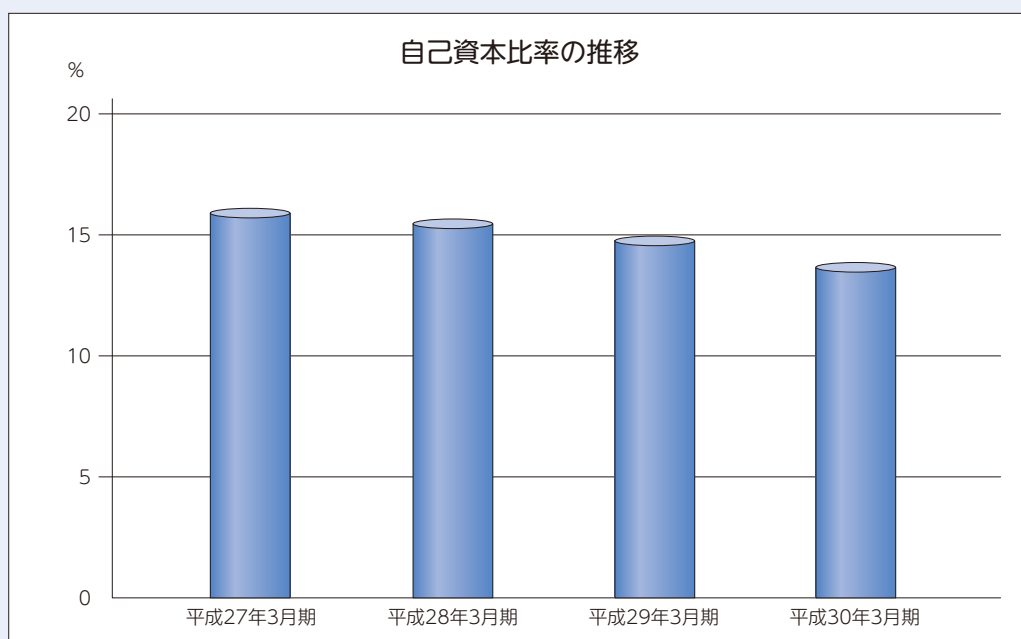
(3)コア業務純益

市場金利の低迷等により、資金利益は前年から減少となりましたが、貸出金の増強と経費削減に努めたことにより、「コア業務純益」は168百万円を確保することができました。



(4)自己資本比率

平成26年12月に公的資本90億円の注入を受けており、30年3月期の自己資本比率は13.66%と、健全性の基準である4%を大幅に上回っております。



主な経営指標の推移

(金額単位：百万円)

	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
預金積金残高	118,029	117,505	117,363	117,635
出資金残高	8,156	8,116	8,095	8,082
貸出金残高	60,944	64,225	68,610	73,508
有価証券残高	23,275	24,470	24,860	25,214
資金利益	1,649	1,712	1,656	1,624
業務純益	△ 85	522	182	150
コア業務純益	73	230	179	168
当期純利益	△ 2,406	449	333	367
単体自己資本比率 (%)	15.90	15.68	14.95	13.66